

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第7回未来の担い手「武蔵村山青年会議U40」
開 催 日 時	平成25年4月9日（火）午後7時30分～8時50分
開 催 場 所	中部地区会館403会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：（委員）石井一弘、原田裕一、石井友里菜、大谷亜由美、今北洸平、田太涼也、八代理沙 欠席者：向後俊佑、加園裕一 事務局：秘書広報課長、秘書広報課主査、秘書広報課主任
報 告 事 項	1 第6回未来の担い手「武蔵村山青年会議U40」の会議録について 2 その他
議 題	議題1 平成25年度（第7回～第12回）の会議について 議題2 1 情報交換（各班の報告） 2 班研究（テーマについて検討） 3 次回以降の会議の開催日程 その他
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題1 1 情報交換（各班の報告） 市内（市民にとって武蔵村山市は魅力があって住みやすい街であることを、さらに知ってもらうための研究）班は、野山北公園を使ったノルディックウォーキングというイベントを行うことで、女性（若者）に興味を持ってもらい、市内企業・店舗の協力を得ながら市を活性化させていくということになった。 市外（市外に対して、武蔵村山市の魅力を発信することの研究）班は、「かてうどん」を全面的に押していくことにしました。見本としては、香川県のさぬきうどんのようなブランドイメージをつけられればと考えています。市外のイベントに出店するなどして、どんどん売り込んでいきたいと考えています。村山うどんの会のマップとは別に、硬さや味をビジュアル的に分かるようにした若者向けのマップを作るということになった 2 班研究（テーマについて検討） 市内班は、ノルディックウォーキングを通して、市の魅力（自然等）を知ってもらい、さらに市内も商店等の協力を得ながら、市全体を活性化させていくこととなった。 市外班は、かてうどんの店を老若男女が集まるプールなどに出店し、味を知ってもらい、新たに作成するMAP（若者向け）を配ることで、市もアピールしていくこととなった。 3 次回以降の会議の開催日程 市内の班は、5月19日（日）のノルディックウォーキングのイベントに参加します。その後、25日（土）にそれを踏まえた会議を行いたい。 市外の班は、5月14日（火）か21日（火）に、市役所の会議室を使って行いたい。その前に、かてうどんを班のメンバーで食べに行きたいと思います。 両班共に、班内で調整して、事務局に連絡をくれることになった。 その他 特になし。

審 議 経 過
(主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめるとする。)
(発信者)
○印：リーダー
○印：委員
●印：事務局

報告事項1 第6回未来の担い手「武蔵村山青年会議U40」の会議録について

- 会議資料に前回会議の会議録がP1～P7に載っておりますので、御覧いただき訂正等ありましたら、後日、連絡いただければと思います。

報告事項2 その他

—特になし—

議題1 平成25年度(第7回～第12回)の会議について

- P8をお開きください。今後の予定について、事務局の方で考えていることをお伝えします。協議いただければと思います。
- 今後の予定についてですが、事前の予定では(議題1別紙)4月から7月までを班研究とし、8月を空けて9月、10月で仕上げるという形になっております。第7回から第10回と第11回から第12回までの2部に分かれる形になりますが、第10回までは、テーマの達成のための調査・研究を行い、その結果とアイデア(事業)及び具体的なプランをまとめることを班の中で行うことになっております。

第11回、第12回では、報告書の作成・校正ということになっております。報告書の素案については、事務局で作成します。その内容の検討・修正・改訂を行っていただくことになります。

このことから、第7回から第10回の会議の中で、①各般において、絞り込んだそれぞれのテーマについて、目的・内容・効果・方法・予算等の検討をお願いします。②事務局でも会議内容をテープに記録してはいますが、各班で書記のような方を立てていただき、会議の記録等を作成していただくと、報告書の作成時に役立つと思いますのでお願いします。報告書の中で、記録をスキャンをしたり、写真を載せることで見やすい報告書を作成したいので、御協力をお願いします。③その記録を会議終了後にコピーさせていただき、各メンバーにも配布することで、会議内容を再度把握して、次回会議の進め方の参考になればと思います。

- ④第8回から第10回からの会議については、各班で話し合っていく中で、それぞれテーマについて調べるなど出てくると思いますので、各班の中で会議日程を決めてください。市内の班と市外の班の会議が別々の日になってしまってもかまいません。今までのような会議をする時には、事務局も参加させていただきたいと思います。残念ながら、月に1回分の謝礼しかありませんので、それ以外に集まって情報収集等する場合には、謝礼をお支払いすることができませんので御了承ください。
- 謝礼は別として、月1回以外に集まる場合に、会議室をお借りしたりすることは可能でしょうか。
- 問題ありません。また、事務局が必要であるのであれば参加もさせていただきます。
- 事務局の説明は以上のようなのですが、御意見等ありますか。

—質疑等なし—

議題2 1 情報交換(各班の報告)

- 各班の前回会議の内容の報告をお願いします。
- 市内の班としては、リーダーから案として提案していただいていた、野山北公園を使ったノルディックウォーキングというイベントを行うというものが、とても良いものでしたのでそれを深めていくことにしまし

た。このイベントでの効果等を考えていく中で、市内企業の協力を得ながら市を活性化していきたいと思いました。これから、やるべきこと等も抽出していきましたが、かなり膨大になりそうです。

○いずれにしても、あと会議が6回しかないので、新しいものは難しいと思うので、既存のものを有効活用する方法でいきたい。そのためには、市内の下見等が大事だし、ノルディックウォーキング関係者に会って趣旨の説明等が必要だと思います。実現すれば、効果はとて大きいと思っています。

○ノルディックウォーキングとはなんですか。

◎体を動かすものが良いと考えて、いろいろと探していた中で、走るや泳ぐ、歩くなどが手軽で良いと思いました。そこで、スキーのストックを持ちながら歩くノルディックウォーキングにたどり着きました。普通に歩くよりも、有酸素運動としての効率が良いというものです。女性をターゲットとして考えた時に、走るのは少し大変なので、ノルディックウォーキングが最適。野山北公園の自然と合わせて、女性が興味を持ってくれば、効果は大きい。途中で、市内の企業の食べ物等を提供できれば、活性化にもつながる。

○市外の班としては、絞り込みを進め「かてうどん」を全面的に押ししていくことにしました。見本としては、香川県のさぬきうどん、「うどん県」のようなブランドイメージをつけられればと考えています。村山うどんの会がありますので、市内よりも市外のイベントに出店するなどして、どんどん売り込んでいきたいと考えている。村山うどんの会のマップとは別に、硬さや味をビジュアル的に分かるようにした若者向けのマップを作りたいと思います。ただ、出店を出店したりする場合には、村山うどんの会のノウハウは重要ですので、協力していただけるように魅力ある提案ができるよう深めていきたい。

○補足ですが、ビジュアル的にというのは、星印で硬さや味等を表現するというようなことです。村山かてうどんの会に知り合いがいますので、私の方からもアプローチしていきたいと思います。

◎すると例えば、「B1 グランプリ」等に出場するなどをイメージすればいいのでしょうか。

○それもありますが、イベント大小に限らず模擬店の出るようなところに出店していきたい。大きなイベントでも穴場のようなところをねらっていければと考えています。

◎対外的にはあまり出店等してないのでしょうか。

●村山うどんの会に確かめないとなんとも言えませんが、市内だけではありませんが近隣市町のみではないのでしょうか。

議題2 2 班研究 (テーマについて検討)

「市内」向けの班

○前回の会議後、考えたのが、広報の仕方ですが、今の時代、フェイスブックやツイッターを使わなければ、広まらないということです。若い人は、活字離れになってしまっている。あと、イベントの中で給水所や休憩所に、「給スイーツ所」を作ると良いと思います。女性の参加者が多ければ、市内のスイーツを知ってもらえる。文明堂や天乃屋が協力してくれれば、もっといい。

○無料というわけではなく、参加費を取るがお得感をだしていきたい。いくらぐらいが良い考えた時、自分なら1,000円ぐらいなら出してもいい

と思います。

- 1,000 円を払ったら、おみやげを付けることができれば、市の宣伝によりなると思うので付けたい。
- ノルディックウォーキングのイベントでお金の掛かるところは、ポール（ストック）を借りる、講師謝礼（ただ闇雲に歩くのではなく、効率よく運動できるようしっかり指導してもらうため）等か。
- 広報する時に、効果も含めてですが、主催（協力）の説明をしっかりと行かないと、信頼や信用を得られない。（スィーツ等の）協賛を貰った店も、今までのような活字だけの表示ではなく、小さくても写真入り等で行いたい（活字で店の名前を並べられても見ない）。
- このイベントで、MMスタンプを有効利用できればいいと考えている。例えば、参加者に無料配布したりして。イオンモールができる前は、よく使っていた気がします。
- MMスタンプってどこで使えるのですか。
- 村山団地の商店街などですかね。MMスタンプを使える店が減ってきているので、できたら元気になってほしい。
- このイベントの一番の効果は、市内の良さが改めて分かったり、仲間が見つかるなどの出会いの場だと思います。社会人になると他職種の方と会うことが少なく、会社の中だけの世界になってしまう。若者で恐れている人は多いと思います。幅広方々と出会うことで、自分の世界が広がることを期待している。社会人は、運動する機会も少なくなっているので一石二鳥だと。このイベントは、武蔵村山にとって経済効果はあると思っています。
- とりあえず、ノルディックウォーキングをやってみましょう。5月に「よってかっしえクラブ」のイベントがあると思いますので。
- 報告書を最終的に作成しても、実際やれるかどうかはわからない。案を考えすぐにでも実行できるところまで、詰めておかなければならない。まずは、中身を作る事が目標。講師は、こうゆう人に依頼するので、参加者が参加しやすいとか、こういうお店にお菓子を提供してもらうなどおもしろさや興味を持ってもらうところまで考えてあげればいいのではないのでしょうか。それを市が事業としておこなう。
- どこまでやればいいということなのですかね。
- 実際、もうイベントを行う予算さえあればすぐにできますよという状態です。
- 私達の空想のような状態でもいいということですかね。
- 協力してもらうところに、やりますからとは言えないと思うので、実際やるとなった場合の見積りのようなものを貰ってほしい。実現性を検証するためにも、ぜひ教えていただきたいということになります。見積りであれば、こころよく協力はしてくれると思います（実際にやるとなるとわかりませんが）。
あとは、どれくらいの規模でやるのかは、決めておかないと見積りは難しいと思います。ある程度、具体的な内容が必要です。
- 単純に、本当にこのイベントが良いものであれば、市の人も注目してくれるし、実現性は高いと思います。市長へ直接、話ができるわけですし。
- 内容と方法については、あとからいくらでも変わってくるし、変える事ができます。でも、目的と効果については、しっかりしたものがないと説得力がない状態になってしまいます。
- 個人的には、市の歴史等を知って帰ってもらうのではつまらないと思うので、ごく一部でも知ってほしい。

- 魅力を再発見するという感じですかね。
- 早いかもしれませんが、目的と効果についてはやること前提で、起案してしまったほうが、考えやすいと思います。そうでないと、話を進めていくうちに、ずれていってしまう気がします。
- 「市内の魅力の再発見」を目的にすることでよろしいでしょうか。
- いいと思いますが、正直なところ、自分がこのイベントに参加しますか。
- ノルディックウォーキングがなんだかわからないと参加しません。新しいものが好きな若者は参加すると思いますが。
- 広報が重要になるってことですね。かっこいい写真とか。
- 歩いている中で、できる限り市を（市内産物等）をアピールしていきたい。お茶なんかいいですね。新しい地域ブランド、げんこつシューは最高です（プリンも）。無添加で素材にこだわっているからお値段もいいですが、体にはよいと思います。
- イベントに参加し、歩く人はそれなりに健康に気を使っていると思うので、とても魅力では。
- その他にも、女性が興味を持つようなスイーツ等は、いっぱいあります。市内でも知らない人が多いだけだと思います。食べ物などのテーマ別のイベントも出来るぐらいです。
- 私のイメージでは、そういうところから、少し提供してもらって途中の休憩所（自然の中で）食べるというようにしたい。あんまり、量は多くなく、すこしずついろいろなものがあるのがいいと思う。次でいっぱい食べようとかおもしろい。
- 提供者（協力者）は、大変ですね。できれば、ゴール地点で協力店舗の物産展のようなものができれば、そこで買って帰ってもらえる。
- ただ、最初のうちのイベント規模としては、20～30名の参加が限度だと思うので、最終目標となるのですかね。
- 目的が、魅力の再発見というところあるので、仲間作り等を基本と考えた場合、同じ市内に住んでいるというだけでも、いい話題になる。そう考えると、20名でも多いと考えてしまう。話ずらかったり、なにも出来なくて終わる事も。講師とも仲良くなれたり、市の職員の方と仲良くなるなどを考えると、小規模のものにした方がよい。イベントの持続性を持たせることで、リピーターになってもらえたり、年齢制限をもたせないのであれば、親や兄弟の参加を促してもらおうことができると思う。小規模だからこそというところを活かしたい。
- 無料で協力店より提供してもらったものを、参加者に配ることで提供してもらったものを知ってもらうことで、経済効果があると言えますかね。通販事業等行っていれば、すこしは違うかも知れませんが。できれば、そのあと店舗に行ってもらう（行かせる）ようにしたい。そうしなければ、提供してくれない。
- 割引券やプラスアルファがありますというようにしなければいけないわけですね。
- 皆さんそうだと思いますが、近くでおいしいお店などを、常に探していますよね。参加してもらった人が、試食して味わった物を評価（宣伝）してくれるとありがたいですね。
- 繰り返しになりますが、とりあえず歩いてみましょう。5月12日（日）でどうでしょう（よってかっしえクラブのイベント）。そこでいいアイデアも生まれてくると思います。その後、みんなでもた話し合しましょう（会議）。
- 歩いたあとに会議しますか。できますか。できればそうしたいのです

が。

- できれば、会議については土曜の夜の都合が良いのですが。
- 19日(日)のよってかつしえクラブのイベントに参加して、25日(土)の18時頃から会議をするということでどうでしょうか。
- 問題ないと思います。休憩所やコースも概ね決めましょう。競技(ノルディックウォーキング)に詳しくなり、知るということでやりましょう。

「市外」向けの班

- 前回の各班の報告にあったように、村山かてうどんをメインに考え、うどんの会と協力・提携して行くという話がありましたが、先日、うどんの会のメンバーと知り合うことができました。話をしてみたいと思います。
- うどんの会に話をするのは、市から予算が付いた時点でも良いと思います。市のバックアップがあれば協力してもらえははずです。
- 詳しい話は、しなくても良いということですね。
- 新しいうどんMAPを作るとなると、皆さんで食べにいかなければいけない。もっと見やすく、わかりやすくと考えないと。
- 今のMAPは、根本的なところがおかしく、うどんMAPなのに各店舗を通っているルートがない。また、市を知っている人しかわからないものになっている。うどんだけでいいと思います。
- 店舗によって、かての種類がさまざまなようなので、そうゆうところをMAPに載せたい。あと、店舗の外観やうどんの様子を写真で載せ、うどん、付け汁、かて等を細かく星等の数で表示する。交通アクセスもどのバス停から徒歩何分など細かく表示。できれば、立川駅から何分と載せたい。住所だけでは、わからない。コンパクトにわかりやすくしたい。
- イベントで考えると、かてうどんはつけ汁なので、出店などでは難しいのではとの話が以前ありましたが、ワンプレートになっている容器もあるようなので学祭やプール出入口でも問題ないと思います。
- 店によっての違いを出したい。健康面、美容、バランス等に良いということも載せれば、さらに興味を持つ人はいると思います。店の特色を載せるということです。
- やはり、まずメンバーで食べに行くしかないですね。いつ、食べに行くなどのメンバー間の連絡は、今後はLINEを使っていきましょう。
- それでは、今日は、MAPの具体案を考えていくということになりますかね。
- まずは、MAPの大きさ(サイズ)を考えますか。折ったりしたとしても、A5サイズぐらいですかね。広げてA3ぐらいで、情報量によりますが。バーコードを付けると、情報を少なくできると思います。片面は、お店情報、もう一面は、地図情報でどうでしょうかね。
- ただ、お店と地図は、一緒に載っていた方が見やすいですかね。どうでしょうか。
- 印刷が、難しくなるかもしれませんが、地図を見ていて店の情報を知りたくなったときは、地図を折るとその店が見えるというようにできれば見やすい。
- とてもいい案だと思います。裏面の店の情報の配置をうまく考えればいだけですから、そんなに難しくないと思います。
- ただ、15店舗分だとうまくいきますかね。情報も多く載せたいです。
- 村山うどんを扱っている店は、全部載せて知ってもらいたいと思

います。

- 地図には、バス停は必ず載せたい。わかりやすくなるし、バスで来てもらいたい。みんながみんなウォーキングで来るわけではない。
- バス停から徒歩何分とそれぞれ載せるのではなく、立川から何分というように、絞ったほうが分かりやすい。市役所から徒歩何分でもいい。立川からとすると立川ってどこと言う人もいるかもしれない。他に、昭島だったり、わかりやすい物を載せて、位置を想像させてあまり遠くないというイメージをもって貰えるようにしたい。
- 東京のここですというように、近隣市が載っている小さな地図の武蔵村山市だけ色を塗るのはどうでしょうか。
- 村山ってというと東村山というイメージがありますので、いいと思います。
- 近隣市町の駅も載せたい。駅から遠いですが。あと、駐車台数は、絶対必要。車で来る人が圧倒的に多いですから。
- 地図のイメージは、どうやって作るのでしょうか。
- 地図を扱っている業者（印刷会社等）があるので、そこに伝えていって調整して行く形になります。
- 誰に（若者）渡したいかを一番に考えたものにしたい。
- 実際に作るのではないですね。
- そうです。どのようなものになるかの案を提供するところまでです。イメージ図は必要かも知れませんが。報告書に添付できる形で。
- 食べに行った時に、どの項目をチェックするか決めなければいけません。
- わかりやすい目立つ建物等（イオンモール等）は、やはり地図にあるべき。
- 確かに、うどん以外も知ってもらえる可能性もありますから。
- ただ、方向性が掴めなくなってしまうですね。必要最低限ですね。
- MAPが目立って、手に取って貰える（興味を持って貰える）物にしなければダメでは。
- 表紙のデザインを市民（若者）に募集するのはどうですか。経費削減・市民参加になります。小学生に募集するのもいいと思います。

- ここからは、うどんをアピールしていくイベントの話をしましょう。
- 昨年度のですが、中規模から大規模の近隣の祭り等を調べてきました。稲城市、昭島市、あきる野市、青梅市、奥多摩町、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、立川市等かなりありました。番外編で、西武遊園地花火大会等あります。
- どこまで、手を出すかですね。
- 来場者数が見込める祭りに絞った方がいいと思います。昭島のくじら祭りなど有名なものと駅に近いところ（駅前）で行われる祭りなら、違和感なく売れると思います。
- テレビで見たのですが、近隣でもうどんを押ししている市が多数あるようなので、できれば近隣ではない方が新鮮かも知れませんが。もともと同じようなものが、地域にあってはあまり意味がない。調べるべきだと思います。
- うどんを食べられているところは、東村山、東大和、瑞穂、昭島、立川の一部だと思います。清瀬などの田んぼがないようなところは、食べられているかも知れません。
- 奥多摩などはどうでしょうか。めずらしさは、あまりなくなってしまうかも知れません。

	<p>○武蔵野市の吉祥寺あたりでは、アニメフェスティバルやゆかりのある漫画家等のイベントをよくやっているようです。若者が多いところで、いろいろなところから人もくるので、おしゃれなイメージがあって、ヘルシーなどの路線で押していけば受けるかも知れません。</p> <p>○老若男女問わず人が集まる場所はとて面白いと思います。</p> <p>○八王子の駅前などはどうでしょうか。学生が多いというの面白いと思いますが、うどんを食べるのかと考えるとどうでしょう。学園祭などに出店した方が、学生を考えると有効的であると思います。</p> <p>○近隣市では、やはり同じような習慣（うどんを食べる）があるような気がします。もう少し都会（立川から都内）を考えた方がいいですかね。</p> <p>○現実的に考えると、立川のレインボープールに出店させてもらうなどがベストですかね。お客も多く、暖かく簡単に食べられるものは売れると思います（ラーメンは良く売れているようです）。値段的にもラーメンよりも安く提供できて、さっぱりしている。おじいさんやおばあさんと孫が来るところですので、なお良いと思います。</p> <p>○プールでうどんを売っているところは、なかなか無いので新鮮味もあるような気がします。ここで売れて味を知ってもらえば、一気に知名度が上がると思います。</p> <p>○そこで、MAPを渡せば、市（店）に来てくれると思う。効果が出るようであれば、出店場所等手を広げていけると思う。</p> <p>議題2 3 次回以降の会議の開催日程</p> <p>○市内の班は、ノルディックウォーキングをあまり知らないということがあるので、5月19日（日）のノルディックウォーキングのイベントに参加します。その後、25日（土）にそれを踏まえた会議を行いたいと考えています。</p> <p>●25日（土）がメインの会議（第8回）ということですね。</p> <p>○19日は、体験ということです。</p> <p>○市外の班は、市役所の会議室を使って、午後7時から行いたいとおもっています。本日、欠席の委員もいますので、5月14日（火）か21日（火）で考えています。調整して連絡します。</p> <p>また、会議ではないのですが「かてうどん」メインで考えているので、メンバーで日程調整して、お店に行き食べてみたいと考えています。</p> <p>その他</p> <p>◎その他ということですが、なにかございますか。</p> <p>ー質疑・意見等なしー</p>
--	---

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>傍聴者： _____ 0 人</p>
--------------------	---

